

講 師 前田 棟一郎氏 (前田寛治令息)

参加人数 80人

(2) 講演会「20年代・パリと佐伯祐三」

期 日 6月8日(日) 14:00~15:30

会 場 講堂

講 師 寺口 淳治氏 (和歌山県立近代美術館学芸課長)

参加人数 45人

(3) アートセミナー「前田寛治 人と芸術」

期 日 6月14日(土) 14:00~15:30

会 場 会議室

講 師 林野 雅人 (当館学芸員)

参加人数 20人

(4) ワークショップ「前田寛治に挑戦」

期 日 5月31日(土) 13:30~16:30

会 場 会議室

講 師 門脇 博 (当館学芸員)

参加人数 18人

(5) アートシアター「パリところどころ」

期 日 6月22日(日) 15:00~16:35

会 場 講堂

参加人数 43人

(6) 担当学芸員によるギャラリートーク

期 日 5月24日(土)、6月7日(土)、21日(土) 14:00~15:00

会 場 展示室

参加人数 計93人

〈出品目録〉

作品タイトル	作者名	制作年	所 蔵
自画像	前田寛治	1921年	東京藝術大学
山陰の家並	前田寛治	1917年頃	個人蔵
着物の婦人像	前田寛治	1922年	個人蔵
ダリア	前田寛治	1921年	個人蔵
花と子供等	前田寛治	1921年	鳥取県立博物館
立てる子供	前田寛治	1922年	鳥取県立博物館
風景	ポール・セザンヌ	1885-87年	大原美術館 (白樺美術館寄託)
赤い風景	前田寛治	1923年頃	大原美術館

作品タイトル	作者名	制作年	所蔵
ゴッホの墓	前田寛治	1923年	個人蔵
白い橋	前田寛治	1923年	個人蔵
ある彫刻家の肖像	前田寛治	1925年頃	鳥取県立博物館
彫刻家の肖像	前田寛治	1923年頃	個人蔵
家族	前田寛治	1923年	メナード美術館
ポーランド人の姉妹	前田寛治	1923年	京都国立近代美術館
男裸体	前田寛治	1923年頃	鳥取県立博物館
静物	前田寛治	1923年	鳥取県立博物館
静物	前田寛治	1923年	鳥取県立博物館
アインシュタイン像(2)	前田寛治	1922年	鳥取県立博物館
アインシュタイン像(1)	前田寛治	1922年	鳥取県立博物館
浮かぶ島	前田寛治	1923年	鳥取県立博物館
二人の労働者	前田寛治	1923年	大原美術館
靴屋	前田寛治	1924年	大原美術館
立っている労働者	前田寛治	1924年頃	個人蔵
繻帯をした男	前田寛治	1924年頃	鳥取県立博物館
労働者	前田寛治	1924年頃	個人蔵
ものを喰う男	前田寛治	1924年頃	鳥取県立博物館
ものを喰う男	前田寛治	1924年頃	鳥取県立博物館
労働者	前田寛治	1924年頃	鳥取県立博物館
男の像(高須)	前田寛治	1924年	鳥取県立博物館
椅子に座る男(アルジェの兵士)	前田寛治	1925年	田辺市立美術館
メーデー	前田寛治	1924年頃	個人蔵
自転車乗り	ジャン・メッツァンジェ	1911-12年	徳島県立近代美術館
工場風景	前田寛治	1924年頃	鳥取県立博物館
街の風景	前田寛治	1924年	鳥取県立博物館
工場	前田寛治	1925年	倉吉博物館
発電機	前田寛治	1924年頃	鳥取県立博物館
工場内部	前田寛治	1924年	個人蔵
二人の裸婦の構成	アルベール・グレーズ	1921年	東京国立近代美術館
ムードンの丘	前田寛治	1925年	個人蔵
パリ風景	前田寛治	1925年頃	個人蔵
パリ風景	前田寛治	1925年頃	個人蔵
風景	前田寛治	1925年頃	個人蔵
風景	前田寛治	1925年	鳥取県立博物館
橋	前田寛治	1925年	鳥取県立倉吉高等学校
風景	前田寛治	1925年	神奈川県立近代美術館
フランス風景	前田寛治	1925年頃	鳥取県立博物館
セイヌ河畔の春	前田寛治	1925年	鳥取県立博物館
花(るりたまあざみ)	前田寛治	1925年頃	個人蔵
婦人像	前田寛治	1925頃	個人蔵
裸婦	前田寛治	1925年	鳥取県立博物館
マルグリットの肖像	アンドレ・ロート	1913年	愛媛県美術館
西洋婦人像	前田寛治	1925年頃	鳥取県立博物館
褐衣婦人像	前田寛治	1924頃	愛知県美術館
黒衣婦人像	前田寛治	1925年	東京国立近代美術館
裸婦	前田寛治	1925年	東京国立近代美術館
仰臥裸婦	前田寛治	1925年	鳥取県立博物館
仰臥裸婦	前田寛治	1925年頃	鳥取県立博物館
椅子にかける裸婦	前田寛治	1925頃	個人蔵
ベニスの婦人	前田寛治	1924年頃	個人蔵
J. C. 嬢の像	前田寛治	1925年	倉吉博物館
ブルターニュの女	前田寛治	1925年	個人蔵
C嬢	前田寛治	1926年	個人蔵
赤い帽子の少女	前田寛治	1926年	兵庫県立美術館
裸婦	前田寛治	1926年	愛媛県美術館
横臥裸婦	前田寛治	1927年	鳥取県立博物館
横臥裸婦	前田寛治	1928年	鳥取県立博物館
まどろむ女(習作)	ギュスターヴ・クールベ	1852年頃	鳥取県立博物館
伏臥裸婦	前田寛治	1928年	倉吉博物館
伏臥裸婦	前田寛治	1928年	鳥取県立博物館
裸婦	前田寛治	1928年	神奈川県立近代美術館
裸婦	前田寛治	1928年	鳥取県立博物館

作品タイトル	作者名	制作年	所蔵
静物	前田寛治	1926年	東京都現代美術館
横臥裸婦	前田寛治	1928年頃	鳥取県立博物館
福本和夫氏像	前田寛治	1927年	鳥取県立博物館
着物の婦人像	前田寛治	1927年	鳥取県立博物館
白い服の少女	前田寛治	1928年	鳥取県立博物館
赤い帽子の少女	前田寛治	1928年	三重県立美術館
少女と子供	前田寛治	1927年	鳥取県立博物館
棟梁の家族	前田寛治	1928年	鳥取県立博物館
籠の静物	前田寛治	1929年	鳥取県立博物館
海	前田寛治	1930年頃	鳥取県立博物館
海	前田寛治	1930年	鳥取県立博物館
海（絶筆）	前田寛治	1930年	倉吉博物館
パリ遠望	佐伯祐三	1924年	大阪市立近代美術館建設準備室
オーヴェールの教会	佐伯祐三	1924年	鳥取県立博物館
村の教会堂	佐伯祐三	1925年	大阪市立近代美術館建設準備室
風景	佐伯祐三	1924年頃	大阪市立近代美術館建設準備室
パリの街角（家具付きホテル）	佐伯祐三	1925年頃	個人蔵
レ・ジュ・ド・ノエル	佐伯祐三	1925年	和歌山県立近代美術館
広告のある門	佐伯祐三	1925年	和歌山県立近代美術館
ヴォージラルの家	佐伯祐三	1925年	大阪市立近代美術館建設準備室
パリ歩道スケッチ	佐伯祐三	1925年	大阪市立近代美術館建設準備室
テレピン油のある静物	佐伯祐三	1925年頃	大阪市立近代美術館建設準備室
カフェ・レストラン	佐伯祐三	1927年	個人蔵
郵便配達夫（半身）	佐伯祐三	1928年	大阪市立近代美術館建設準備室
溪谷の春	里見勝蔵	1924年	京都国立近代美術館
マリーヌの記念	里見勝蔵	1924年	鳥取県立博物館
平原の村（エルヴィル）	里見勝蔵	1924年頃	大阪市立近代美術館建設準備室
雪景	里見勝蔵	1924-25年頃	大阪市立近代美術館建設準備室
雪の村	モーリス・ド・ヴラマンク	1930年頃	大阪市立近代美術館建設準備室
森の見える寺院	中山巍	1925年	岡山県立美術館
モンマルトル風景	鈴木千久馬	1928年	鳥取県立博物館
二人の男	中山巍	1926-30年	鳥取県立博物館
アトリエの前田と里見	中山巍	1929年	大原美術館
M氏の肖像	木下義謙	1927年	鳥取県立博物館
婦人像（ショールの女）	中野和高	1927年	愛媛県美術館
テレサの像	小島善太郎	1923-24年	鳥取県立博物館
女優の像	木下孝則	1926年	和歌山県立近代美術館
七面鳥	木下孝則	1927年	和歌山県立近代美術館
男の像	前田寛治	1921年頃	鳥取県立博物館
ゴッホの模写	前田寛治	1923-25年	鳥取県立博物館
静物・子供	前田寛治	1923年頃	鳥取県立博物館
カフェ内	前田寛治	1923-25年	鳥取県立博物館
腕・顔	前田寛治	1923-25年	鳥取県立博物館
裸婦	前田寛治	1924年頃	個人蔵
裸婦研究	前田寛治	1924年	鳥取県立博物館
演説	前田寛治	1924年頃	鳥取県立博物館
福本和夫像	前田寛治	1924年	鳥取県立博物館
街角	前田寛治	1923-25年	鳥取県立博物館
女性像	前田寛治	1923-25年	鳥取県立博物館
マダム・ショーダン	前田寛治	1924年	鳥取県立博物館
ベッドの裸婦	前田寛治	1923-25年	鳥取県立博物館
裸婦	前田寛治	1926年頃	鳥取県立博物館
裸婦胸像	前田寛治	1924年頃	個人蔵
裸婦・足	前田寛治	1926年頃	個人蔵
立体派風裸婦	前田寛治	1924年頃	鳥取県立博物館
裸婦・文章	前田寛治	1924年頃	鳥取県立博物館

●「ようこそ恐竜ラボへ！～化石の謎をときあかす～」

会 期	平成20年7月19日（土）～8月24日（日） 37日間（休館日なし）
入館者数	22,516人
会 場	鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
主 催	鳥取県立博物館、NHK 鳥取放送局、NHK プラネット中国、読売新聞大阪本社
製作協力	NHK プロモーション
協 賛	ダイワボウ情報システム、日本写真印刷
特別協力	林原自然科学博物館
入 館 料	一般 800円（前売り・団体 600円）
内 容	林原自然科学博物館とモンゴル科学アカデミーのゴビ砂漠共同調査で得られた国内屈指の恐竜標本群を、日本で初めて“恐竜研究のプロセス―「発掘」「研究」「復元」”をテーマとして、約100点の資料により展示紹介した。また恐竜化石のタッチングや恐竜折り紙、琥珀中の昆虫の顕微鏡観察など体験型展示を多く設置し、楽しく学べる展覧会とした。

展 示

- 1 恐竜ファンの部屋：来場者へ恐竜への興味を喚起。
◇展示資料：世界最大のアンモナイト、ティラノサウルスの頭骨等
- 2 さあ、恐竜をほりにいこう！：恐竜の発掘現場を再現し、過酷な調査隊の生活を紹介。
◇展示資料：VTR「調査隊の1日」、サウロロフスの大腿骨のモノリス等
- 3 さあ、恐竜を調べよう！：発掘化石から新たな事実を発見していく専門技術者の仕事などを紹介。
◇展示資料：プレパレーション室の再現、研究所演出、サウロロフスのウォールマウント等
- 4 よみがえった恐竜たち：科学的な考察から復元された全身骨格を展示紹介。
◇展示資料：アロサウルス全身骨格、コリトサウルス全身骨格、バリオニクス全身骨格、エドモントニア全身骨格、デイノニクス肉付け復元模型等
- 5 アクティビティゾーン（体験コーナー）：
◇恐竜と歩こう！／恐竜の頭骨や大腿骨にふれてみよう！／恐竜の足跡の横で写真を撮ろう！／琥珀中の大昔の虫を観察しよう！／恐竜の折り紙を折ろう！／恐竜の図書コーナー／その他

〈関連行事〉

- (1) 講演会「ようこそ恐竜ラボへー研究現場はこんなにおもしろいー」

期 日	7月19日（土）14：00～15：30
会 場	講堂
講 師	石垣 忍氏（林原自然科学博物館副館長）
参加人数	67人

(2) 展示解説「恐竜ラボ解説ツアー」

期 日 7月20日（日）、8月9日（土） 11：00～

会 場 展示室

参加人数 45人

(3) 自然講座「恐竜化石のレプリカをつくろう！」

期 日 8月2日（土）、3日（日） 10：00～、13：00～、15：00～

会 場 会議室

参加人数 302人

(4) 企画展トーク「プレパレーターにきいちゃおう！」

期 日 7月26日（土）、27日（日）、8月9日（土）、10日（日）土曜日は13：00～、
15：00～、17：00～、日曜日は10：00～、13：00～、15：00～

会 場 展示室

●「はじまりの物語－縁起絵巻に描かれた古（いにしえ）のとっとり－」

会 期 平成20年10月4日（土）～11月9日（日） 37日間（休館日なし）

入館者数 4,803人

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

主 催 鳥取県立博物館、文化庁

協 賛 株式会社吉備総合電設

入 館 料 一般 800円（前売り・団体 600円）

内 容 寺院や神社の創建とその後の歴史を記す「縁起」は、仏や神々の霊験を伝えるだけでなく、周辺地域の歴史の「はじまり」も語っている。そこには、史実とは異なる内容も含まれているが、その物語を受け入れた人々の歴史認識や地域に対する思いをうかがうことができる。

この展覧会では、大山寺、三佛寺、賀露神社などの県内寺社や、『延算寺縁起』『因幡堂縁起』『善峰寺縁起』などの鳥取ゆかりの県外寺社の縁起と、そこで語られる人物・事件・地域に関わる古記録や仏像などの関連資料を併せて展示し、古代・中世の鳥取の歴史及び中世・近世の人々の意識や世界観を紹介した。

〈関連行事〉

(1) 講演会「絵巻のおもしろさ」

期 日 10月5日（日） 14：00～15：30

会 場 講堂

講 師 高畑 勲氏（アニメーション映画監督）

参加人数 108人